



▲落語とサイエンス・ショー

8月22日、早川城山集会所で早川青少年健全育成会による落語とサイエンス(科学)・ショーが行われ、小学1～6年生75人が参加しました。落語家の「ペイ太郎」さんによる「牛の乳を触ると時間がわかる」など、落語は20分の間でしたが、子どもたちは大爆笑の連続でした。くりの木倶楽部代表の「けちゃっぷ先生」によるサイエンス・ショーでは、水の色の変化を見ました。

【片岡 廣一】



▲仲間と勾玉作り体験

8月29日、神崎遺跡資料館で子どもたちと保護者が勾玉作り体験をしました。子どもたちは、友達同士でおしゃべりをして笑いながら、慣れない手つきではありますが、楽しそうに勾玉の材料を削り、形を整えていました。子どもたちは、完成した勾玉を持ち帰りました。他の友達にも見せることができますね。夏休みの良い思い出になったのではないのでしょうか。

【吉江 旭】



署名記事は広報まちかど特派員から



▲楽しい流しそうめん大会

8月20日、蓼川自治会館で蓼川青少年健全育成協議会とスマイル子ども会による流しそうめん大会が行われ、50数人の子どもたちが参加しました。お母さんたちが手際良く流すそうめんを、子どもたちはおいしそうに食べていました。時々流れてくるミニトマトに歓声を上げて楽しんでいるようでした。夏休みの楽しい昼食のひとつを、参加者全員で楽しんでいる様子でした。

【大滝 隆司】



▲上土棚地区で夏休み防災クッキング

8月11日、綾南公園で上土棚地区社会福祉協議会と全日本自治団体労働組合圏中央地区による「夏休みふれあい広場・親子で学ぼう防災クッキング」が行われ、小学生とその保護者50組が参加しました。「サバイバルご飯」と称する、ビールの空き缶で米を炊く米飯作りもあり、保護者たちはびっくりした様子でした。子どもたちは「うまい」と言って食べていました。

【馬場 正勝】



▲ジャグリング教室が開催されました

8月6日、中村地区センターでわんぱくスクール「ジャグリング教室～自分で作って皿まわし～」が開催され、小学生16人が参加しました。最初は皿が落ちて回せなかった子も、講師から回し方を教えてもらうと次第に慣れ、全員上手に回せるようになりました。中には両手で2枚の皿を回す子もいて、子どもたちの覚えの早さに改めて感心しました。

【福島 順一】



▲長峰の森に巨大スライダー出現

8月5日、長峰の森に高さ5mのウオータースライダーが出現しました。これは綾瀬青年会議所による青少年育成事業、1泊2日のサマーキャンプ「ザ・ネイチャーシップ」の一幕として、メンバーがこの日のために作った手作りのスライダーです。晴天にも恵まれ、森の中では豪快な水しぶきをあげて「ウオータースライダー最高」とはしゃぐ子どもたちの元気な声が響き渡っていました。

【笹山 真琴】



◀生蘭高等専修学校男子卓球部が優勝を報告

8月17日、同月1日～3日に開催された「全国高等学校定時制通信制体育大会第50回卓球大会」の男子団体の部で優勝した生蘭高等専修学校男子卓球部の4人と校長先生他が、市長を表敬訪問しました。2年生でキャプテンの大山将人さんは「堂々とプレーすることができたと思います」と話し、古塩市長は「これからも卓球を長く続けて、もっと良い成績を目指してがんばってください」と激励の言葉を送りました。

市長と語る
いきいき
タウントーク

地域の皆さんと市長が意見交換をする「いきいきタウントーク」を表の日程で開催します。

市長が掲げる「5つの施策」を説明し、市が目指している方向、あるべき姿を皆さんと共に考えます。参加人数により席が不足する場合があります。駐車場が少ないので、交通機関の利用や乗り合いのご協力をお願いします。

☎市民課 ☎70・5605。

日時	場所
10月14日(土) 10:00～11:00	綾北福社会館
10月21日(土) 19:00～20:00	早園地区センター
10月22日(日) 10:00～11:00	吉岡地区センター
10月29日(日) 10:00～11:00	中村地区センター
11月11日(土) 10:00～11:00	北の台地区センター
11月18日(土) 10:00～11:00	南部ふれあい会館



▲小園憩の家でのレコード・CD鑑賞会

8月22日、小園憩の家でレコードとCDの鑑賞会が行われました。うす暗いホール内の丸テーブルに、スタンドグラスの電気スタンドが置かれていて、スクリーンには、美しい景色などが映し出されていました。ハワイアンやラテンなどのリズムと司会者のトークに、来場者は酔いしれている様子でした。最後には、曲と共に皆さんで歌い、交流を深めていたようでした。

【高橋 元】

